

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
79	明星大学	廃棄物学	宮脇 健太郎 理工学部 教授	2	前期	月	15	10:45～12:15	明星大学 日野キャンパス	若干名

【到達目標】

1. 現代社会における廃棄物(循環資源)の概念と基礎知識を理解できる。(学習・教育到達目標 C 30%)
2. 廃棄物(循環資源)の概念と、リサイクルや処理の専門知識を理解できる。(学習・教育到達目標 d-1 50%)
3. 調査・討論会を通して、インターネット利用による情報収集ができ、データをコンピュータ等で整理できる。(学習・教育到達目標 d-2 10%)
4. 調査・討論会を通して、意見調整やグループワークができるようになる。(学習・教育到達目標 f-1 10%)

【授業の概要】

講義形式 11 回、演習・調査・討論会 2 回、演習 2 回

調査については、総合演習 I 終了後に説明を行い、1 ヶ月程度、各自授業時間外に調査を開始する(グループ活動:アクティブ・ラーニング)。試験の日程は別途指示する。

【授業内容】

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 序論、身近なごみ | 9. 各種リサイクル |
| 2. ごみ問題(歴史) | 10. ごみ処理と住民意識 |
| 3. 環境問題(歴史) | 11. 健康リスク |
| 4. 有害化学物質 | 12. 処理コストと有料化 |
| 5. 埋立処分について | 13. ごみ問題についての演習および調査 |
| 6. 焼却処理について | 14. ごみ問題について発表討論会 |
| 7. 総合演習 I(本講義前半の内容) | 15. 総合演習 II(本講義後半の内容) |
| 8. リサイクルの概要 | |

【成績評価方法】

中間試験・期末試験 70%、講義レポート 15%、討論会・報告レポート 15%の割合にて合計点数 100 点で評価する。点数と評価の関係、欠席の評価上の扱いについては「履修の手引き」を参照すること。

【教科書、参考書、教材等】

教科書:ごみ問題の総合的理解のために/松藤敏彦(技報堂出版)/2,400 円

参考図書:新・廃棄物学入門/田中勝(中央法規出版)/2,200 円

参考図書:リサイクル・適正処理のための廃棄物工学の基礎知識/田中信壽他(技報堂出版)/3,000 円

参考図書:環境科学/金原粲監修(実教出版)/1,800 円

その他、補足資料としてプリントを配付する。参考図書については、図書館等で目を通すこと。また、上記以外の参考図書も紹介する。

※ この授業は、4/13(月)が初回です。